

福井県感染症発生動向調査速報

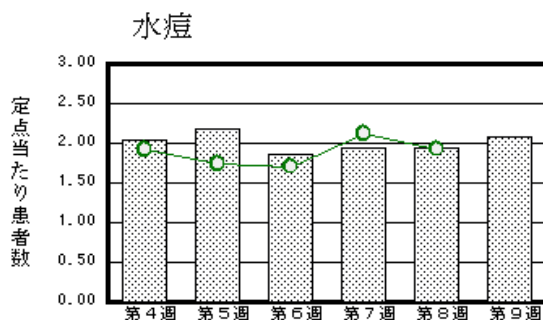
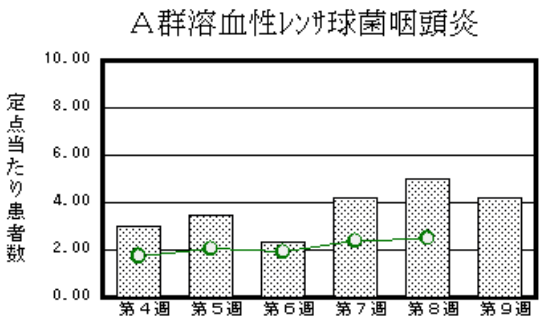
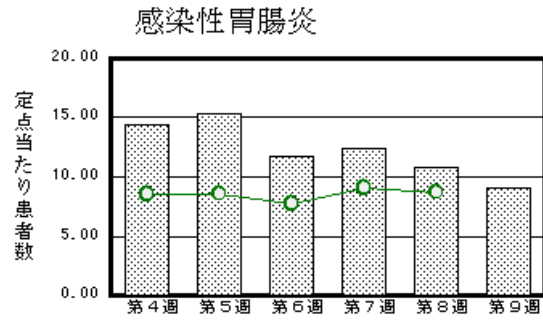
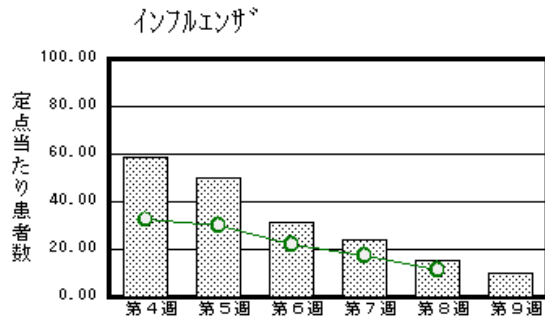
<<平成18年>>

<週報> 第9週 (平成18年2月27日～3月5日)
 <月報> 第2月 (平成18年2月1日～2月28日)

発行日：平成18年3月8日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ329名(10.28名) 感染性胃腸炎199名(9.05名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎92名(4.18名) 水痘46名(2.09名) 咽頭結膜熱30名(1.36名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(329名) 感染性胃腸炎(199名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(92名) 水痘(46名) 咽頭結膜熱(30名)
- 【インフルエンザ】報告数は329名です。定点当たり患者報告数は減少しました(15.38名 10.28名)。地域別にみると奥越地区26.0名、丹南地区11.75名、福井地区9.27名、二州地区7.75名、坂井地区5.67名、若狭地区2.33名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は199名です。定点当たり患者報告数は減少しました(10.77名 9.05名)。地域別にみると福井地区14.71名、坂井地区9.33名、二州地区7.67名、奥越地区6.0名、丹南地区5.60名、若狭地区2.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は92名です。定点当たり患者報告数は減少しました(5.0名 4.18名)。地域別にみると二州地区6.67名、坂井地区6.33名、丹南地区3.80名、福井地区3.57名、奥越地区3.00名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は46名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.95名 2.09名)。地域別にみると奥越地区3.50名、福井地区2.86名、若狭地区2.50名、二州地区1.67名、丹南地区1.40名、坂井地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第7週号(2月13日～2月19日)要点

発生動向総覧	<第7週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <1月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第7週の定点当たり報告数は全国レベルで17.4であり、3週連続して減少した
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	腸チフス 2005年(2006年1月26日時点)
海外感染症情報	鳥インフルエンザの世界的拡大/スーダン(赤道中央州)でのコレラ流行状況/ナイジェリアでの鳥インフルエンザ状況/インドでの鳥インフルエンザ状況/インドネシアでの鳥インフルエンザ状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.gov/j/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成18年 第9週 平成18年2月27日(月)～平成18年3月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(8週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	102 9.27	17 5.67	31 7.75	7 2.33	78 26	94 11.75	329 10.28	492 15.38	52402 11.17
小児科 (22)	RSウイルス感 染症		1 0.33	1 0.33				2 0.09	5 0.23	357 (7週)
	咽頭結膜熱	14 2.00	1 0.33	5 1.67		4 2	6 1.2	30 1.36	21 0.95	866 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	25 3.57	19 6.33	20 6.67	3 1.5	6 3	19 3.8	92 4.18	110 5	7614 2.50
	感染性胃腸炎	103 14.71	28 9.33	23 7.67	5 2.5	12 6	28 5.6	199 9.05	237 10.77	26500 8.71
	水痘	20 2.86	2 0.67	5 1.67	5 2.5	7 3.5	7 1.4	46 2.09	43 1.95	5855 1.93
	手足口病	2 0.29						2 0.09	6 0.27	259 0.09
	伝染性紅斑	2 0.29						2 0.09		782 0.26
	突発性発しん	2 0.29	2 0.67			2 1	4 0.8	10 0.45	28 1.27	1696 0.56
	百日咳									16 0.01
	風しん									13 0.00
	ヘルパンギー ナ		1 0.33					1 0.05		103 0.03
	麻しん(成人麻し んを除く)									10 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	1 0.14		1 0.33	1 0.5	4 2	5 1	12 0.55	3 0.14	4288 1.41
	急性出血性結膜 炎									11 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33	5 1.67	513 0.79
	細菌性髄膜炎									7 0.02
	無菌性髄膜炎									14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	98 0.21
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									3 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第7週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成18年第9週 平成18年2月27日(月)～平成18年3月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	3	6ヶ月未満		1		2	2									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	3	12ヶ月未満	1	1		15	2			8						12ヶ月未満								
1歳	25	1歳		4	2	26	10	1	2	2			1	1	1	1歳								
2歳	20	2歳		4	5	18	8								1	2歳								
3歳	15	3歳		5	16	28	10								1	3歳								
4歳	23	4歳		5	14	23	11								5	4歳								
5歳	28	5歳		5	20	9	1									5歳								
6歳	21	6歳	1	1	14	15	1								1	6歳								
7歳	17	7歳		3	7	12		1							2	7歳								
8歳	12	8歳			4	6									1	8歳								
9歳	12	9歳			3	5	1									9歳								
10～14歳	44	10～14歳		1	5	21										10～14歳								
15～19歳	17	15～19歳			1	6										15～19歳								
20～29歳	22	20歳以上			1	13										20～29歳								
30～39歳	33															30～39歳		1			1			
40～49歳	9															40～49歳								
50～59歳	8															50～59歳								
60～69歳	6															60～69歳					1			
70～79歳	8															70歳以上								
80歳以上	3																							
合計	329	合計	2	30	92	199	46	2	2	10			1	12	合計		1				2			
前期計	492	前期計	5	21	110	237	43	6		28				3	前期計		5				1			
当期間/前期	0.67	当期間/前期	0.4	1.43	0.84	0.84	1.07	0.33	***	0.36	***	***	***	***	4	当期間/前期	***	0.2	***	***	2	***	***	
増減数	-163	増減数	-3	9	-18	-38	3	-4	2	-18			1	9	増減数		-4				1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		7	1		1		2		4	7	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5								5		1				
合計	5	5	7	1		1		2		9	7	6	25	11		36
前期計	5	1	1	2			1	4		7	2	6	28	6		34
当期間/前期		5	7	0.5	***	***	0	0.5	***	1.29	3.5		0.89	1.83	***	1.06
増減数		4	6	-1		1	-1	-2		2	5		-3	5	0	2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		4	1		1		1		2	4	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5								5		1				
合計	5	1	1.4	0.2	0	0.2	0	0.4	0	1.8	1.4	6	5	2.2	0	7.2
全国1月	916	1.21	1.64	0.39	0.55	0.33	0.26	1.07	0.19	3	2.64	465	4.01	1.06	0.09	5.16

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														4		4
1歳~4歳														2		2
5歳~9歳													1	1		2
10歳~14歳																
15歳~19歳		2	1							2	1					
20歳~24歳		1	3					1		2	3					
25歳~29歳			3								3					
30歳~34歳		1								1			2			2
35歳~39歳																
40歳~44歳		1				1				2						
45歳~49歳																
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳								1		1			3			3
60歳~64歳				1						1						
65歳~69歳													4			4
70歳以上													14	4		18
合計		5	7	1		1		2		9	7		25	11		36
前期計		1	1	2			1	4		7	2		28	6		34
当期間/前期		5	7	0.5	***	***	0	0.5	***	1.29	3.5		0.89	1.83	***	1.06
増減数		4	6	-1		1	-1	-2		2	5		-3	5		2

***は前期計が 0 のとき